

- 1.開催日時：令和7年1月10日（金）午後6時～
- 2.開催場所：西陣産業創造會館1階 セミナールーム
- 3.出席者：15名 出席監事2名
- 4.議長：代表理事 奈良磐雄

1	理事	小澤泰子	出席
2	理事	川口凱正	出席
3	理事	木原三郎	出席
4	理事	黒竹節人	委任状
5	理事	小林和行	委任状
6	理事	才門博史	出席
7	理事	鈴木秀信	欠席
8	理事	住谷晃也	委任状
9	理事	田中 聡	出席
10	理事	辻 喜代治	出席
11	代表理事	奈良磐雄	出席
12	理事	古川加津夫	出席
13	理事	松原 出	欠席
14	理事	山岡敏和	出席
15	理事	山本洋二	出席
16	理事	山本修三	委任状
17	理事	松尾安浩	出席
1	監事	本郷公盛	委任状
2	監事	松田昭弘	委任状

理事過半数の9名を超えると議決・承認事項がある場合、理事会は成立。
理事過半数の9名に満たない場合は報告事項のみとなる。

5. 議 題

(1) 第1号議案

次年度以降の協会存続のあり方について（第8回理事会に引き続き）

前回での理事会で奈良理事長から、このままの体制では協会の存続が困難になるので、継続、解散も含めた今後のあり方についての意見が求められた。

この発言を受け、後日、才門理事が呼びかけ人となり、継続したいと考える8名の理事が今後の協会のあり方、事業、運営方法などについて意見交換をした。その内容について松尾理事が概要を、才門理事がその日の議事録（別紙）を読み上げ報告された。

報告を受け、出席理事からそれぞれの考えを聞き、才門理事を中心に、新執行部（事務局を含む）体制、次年度事業計画、財務計画を作成し、次回理事会に提案してもらうこととなった。

(2) 第2号議案

令和6年度事業

- ①デザインを通じて地域基盤の向上と地域産業の振興を推進する事業（公1）
京都デザイン賞2024について 田中実行委員長より
収支報告（別紙資料参照）案について、中間報告があった。未払い分もあるので、収支が決定次第、報告書を作成・提出する旨の報告があり了承された。

(3) 第3号議案

①デザインアドバイス

<伝統産業支援受託事業>

令和6年度 京都学生デザインコンペ THE COMPE きものと帯
審査、入賞・入選作品展も無事終了し、京都市長賞受賞作品の実制作に入っている。
3月27日の表彰式、市長賞展示（ホテルグランビア京都2階ロビーを予定）終了後、報告書を作成し受託事業を終了する。

- ②2月末、京都府府有資産活用課より観桜祭2025リーフレットほか制作発注があった
京都府よりの発注を受け、田中理事に担当していただき制作が進行している。

(4) 第4号議案

①運営報告

- (i) 企画・教育 →報告なし
- (ii) 広報・交流 →報告なし
- (iii) 総務 →その他での依頼事項
- (iv) 経理・会計

令和6年度運転資金不足による「特別維持費一時借入金」について
令和6年12月現在 据え置き（以降会費入金等で年度末に補填予定）

②一般報告

- ・年賀状 関係団体、個人より多数いただいた
協会からも対応済み
- ・京都商工会議所より「BUSINESS REVIEW vol.780・各種催し案内」

6. その他

令和7年度事業計画・収支予算書について

令和6年度内に監督官庁へ提出義務

→次回理事会にて議題に挙げるため、

理事会開催（2月6日）までに各担当者は計画案を提出（依頼）

以上をもって議事全部の審議および報告を終了したので、議長は午後8時10分に閉会を宣言し、対面、WEB理事会を終了した。上記の議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、理事長、出席理事、監事が記名押印する。

以上をもって議事全部の審議および報告を終了したので、議長は午後6時50分に閉会を宣言し、理事会を終了した。上記の議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、理事長、理事、監事が記名押印する。

代表理事 奈良 磐 雄

理事 小 澤 泰 子

理事 田 中 聡

理事 川 口 凱 正

理事 辻 喜 代 治

理事 木 原 三 郎

理事 古 川 加 津 夫

理事 黒竹節人

理事 松原 出

理事 小林和行

理事 山岡敏和

理事 才門博史

理事 山本洋二

理事 鈴木秀信

理事 山本修三

理事 住谷晃也

理事 松尾安浩

監事 本郷公盛

監事 松田昭弘
